平成 25 年 2 月 13 日

各位

会社名　　株式会社ネプロジャパン
代表者名　　代表取締役社長　筒井　俊光
（JASDAQ・コード 9421）
問合せ先
役職・氏名　経営企画室長　野澤　創一
電話　　03-6803-3976

業績予想の修正及び貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 5 月 11 日付「平成 24 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました平成 25 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、当第 3 四半期連結会計期間において貸倒引当金繰入額を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1．平成 25 年 3 月期　連結業績予想の修正等

（1）通期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
					円　銭
前回予想（A）	16,500	500	450	250	9,592.51
今回修正（B）	18,000	350	200	150	5,755.51
増減額（B－A）	1,500	△150	△250	△100	－
増 減 率	9.1%	△30.0%	△55.6%	△40.0%	－
（ご参考）平成 24 年 3 月期実績	15,516	429	411	33	1,282.77

（2）修正理由

売上高につきましては、移動体通信事業の売上高が堅調に推移するとともに、㈱モバイル＆ゲームスタジオの連結業績への寄与により、前回予想を上回り、18,000 百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、移動体通信事業において、携帯電話専売店及びパートナー代理店各社の販売は引き続き堅調に推移しているものの、粗利率の低下から利益額の増加は小幅に留まる一方、都心部の一部販売店において、周辺の競争激化による損益悪化を補いきれなかったことから、前回予想を下回り、350 百万円となる見込みです。

経常利益につきましては、「２．貸倒引当金繰入額の計上」のとおり貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上したこと等により、前回予想を下回り、200 百万円となる見込みです。

当期純利益は、翌連結会計年度より連結納税制度の適用を受けることとなったため、連結納税制度の適用を前提に、業績の見通しを勘案して繰延税金資産を計上したこと等により 150 百万円となる見込みです。

２．貸倒引当金繰入額の計上

一部取引先の財務状況が悪化したため、当該取引先に対する貸付債権及び営業債権に対して、当第 3 四半期連結会計期間において、貸倒引当金繰入額 67 百万円を営業外費用に計上いたしました。

以上